

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和5年度

1 基本情報

公の施設名	相模原ギオンスタジアム（相模原麻溝公園競技場） 相模原ギオンフィールド（相模原麻溝公園第2競技場） 相模原麻溝公園スポーツ広場 相模原ギオンスポーツスクエア（相模原麻溝公園グラウンド）
指定管理者名	相模原市スポーツ協会グループ 【構成団体】 （公財）相模原市スポーツ協会、日本体育施設（株）、（株）NTTファシリティーズ、（株）ギオン、（株）スポーツクラブ相模原、（株）ディー・エヌ・エー
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
施設設置条例	相模原市都市公園条例
施設の設置目的	豊かなスポーツライフの実現やスポーツを生かした地域のにぎわいの創出 （令和2年3月：相模原市スポーツ推進計画）
施設概要	<p>【競技場】 所在地：南区下溝4169 開設年月日：平成19年4月1日 公認：（公財）日本陸上競技連盟第2種 トラック：全天候型400m、9レーン 芝生フィールド：106m×71m 観覧席：メインスタンド2, 823席、バックスタンド3, 492席、芝生スタンド8, 985人 その他施設：写真判定室、放送室、記録室、会議室、電光掲示盤、夜間照明、雨天走路ほか</p> <p>【第2競技場】 所在地：南区下溝4169 開設年月日：平成26年4月1日 公認：（公財）日本陸上競技連盟第4種 トラック：全天候型400m、6レーン 人工芝フィールド：107m×75m（一部変則・投てき競技対応人工芝）</p> <p>【スポーツ広場】 所在地：南区麻溝台3254 開設年月日：平成14年4月</p> <p>【グラウンド】 所在地：南区下溝4169 開設年月日：平成29年6月</p>
施設所管課	市民局 スポーツ施設課

2 管理実績

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
【競技場】 利用者数合計（人）	77,978	155,443	189,064	203,789	-	-	-
【競技場】 利用料金合計（円）	16,077,861	26,932,684	27,364,834	29,143,529	-	-	-
【第2競技場】 利用者数合計（人）	22,469	31,535	40,448	31,710	-	-	-
【第2競技場】 利用料金合計（円）	3,247,293	6,494,325	7,730,658	6,864,128	-	-	-
【スポーツ広場】 利用件数合計（件）	375	431	492	482	-	-	-
【スポーツ広場】 使用料合計（円）	-	1,600,800	1,857,480	1,854,720	-	-	-
【グラウンド】 利用件数合計（件）	129	133	175	223	-	-	-
【グラウンド】 使用料合計（円）	206,400	224,000	321,600	497,600	-	-	-

3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<p>成果指標の達成度について、下記6つの指標の平均値が「131%」となることから「S評価」となった。</p> <p>競技場については令和5年12月から3月末まで、第2競技場については令和5年10月から12月末まで改修工事による施設休止があったため、実績値としては令和4年度より減少している指標もあるが、修正後の目標値を上回ることができているため、引き続き安心安全の施設運営を行っていただきたい。</p>

※令和5年度について、陸上競技場の公認更新に係る改修工事に伴う施設休止の影響を考慮し、一部の指標について、目標値を修正した。(目標値の()内の数値は修正前の目標値)

指標1	
指標名(単位)	競技場の一般利用者数(人)
指標式と指標の説明	年間の一般利用者数(競技場の陸上個人利用)

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値(人)	24,161 (39,000)	26,384 (30,000)	30,000	20,962 (30,000)	30,000	30,000	30,000
実績値(人)	22,385	32,268	41,820	28,464	-	-	-
達成度(%)	92.6%	122.3%	139.4%	135.8%	-	-	-

指標2	
指標名(単位)	競技場の来場者数(人)
指標式と指標の説明	年間の来場者数(一般利用者数を除く)

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値(人)	71,293 (190,000)	85,018 (152,000)	155,000	148,725 (160,000)	165,000	170,000	175,000
実績値(人)	55,593	123,175	147,244	175,325	-	-	-
達成度(%)	78.0%	144.9%	95.0%	117.9%	-	-	-

指標3	
指標名(単位)	第2競技場の一般利用者数(人)
指標式と指標の説明	年間の一般利用者数(第2競技場の陸上個人利用)

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値(人)	3,486 (6,000)	3,126 (4,800)	6,000	4,828 (6,000)	6,000	6,000	6,000
実績値(人)	4,213	4,971	4,352	7,075	-	-	-
達成度(%)	120.9%	159.0%	72.5%	146.5%	-	-	-

指標4							
指標名(単位)	第2競技場の専用利用件数(件)						
指標式と指標の説明	年間の専用利用件数(第2競技場)						
項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値(件)	538 (750)	385 (450)	450	335 (450)	450	450	450
実績値(件)	311	448	566	419	-	-	-
達成度(%)	57.8%	116.4%	125.8%	125.1%	-	-	-

指標5							
指標名(単位)	スポーツ広場の利用件数(件)						
指標式と指標の説明	年間の利用件数(スポーツ広場)						
項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値(件)	583 (900)	282 (310)	350	350	350	350	350
実績値(件)	375	431	492	482	-	-	-
達成度(%)	64.3%	152.8%	140.6%	137.7%	-	-	-

指標6							
指標名(単位)	グラウンドの利用件数(件)						
指標式と指標の説明	年間の利用件数(グラウンド)						
項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値(件)	158 (200)	136 (180)	180	180	190	180	180
実績値(件)	129	133	175	223	-	-	-
達成度(%)	81.6%	97.8%	97.2%	123.9%	-	-	-

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	基準点に対する実績点の割合が「102%」となることから「A評価」となった。ホームタウンチームの試合前にサッカー教室を実施するなど、利用者ニーズに合った事業を展開できている。新規事業で開催最少人数に満たなかったために中止となった事業については、周知方法や内容の見直しを行うなど、今後の改善に期待したい。

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
相模原マンスリーナイター公認記録会	5月～10月 ※月1回	夜間照明を利用した公認記録会を定期的に行い、陸上競技の普及啓発及び競技力向上を図る。全6回実施し、延べ809名が参加。	◎
ナイトヨガ	7月24日、8月7日 8月24日、9月7日	夜間照明を利用し、開放感のある屋外の天然芝の上で、心身のリラックス・リフレッシュを目的としたヨガを行った。好評により全4回実施し、延べ134名が参加。	○
SC相模原サッカー教室	8月19日	普及活動を目的とした小学生対象のサッカー教室。SC相模原のホームゲーム前にギオンスタジアムの天然芝を使用し、現役プロ選手及びコーチが指導した。80名が参加。	◎
シニア健康体操	4月～3月	60歳以上の方を対象とした、自宅でもできる習慣的な運動が身に付く健康体操教室。全44回実施し、定員50名のところ44名が参加。	◎
初日の出イベント	1月1日	新年を祝う毎年の恒例行事として競技場のメインスタンドを開放し、初日の出を見てもらうイベント。前年度(720名)を大きく上回る937名が参加。	◎

5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	目標値に対する達成度が「106.6%」となることから「A評価」となった。令和5年度はアンケートを夏休み期間中にも実施し、利用者の声を更に聞こうとした点や、施設職員から直接利用者にアンケート回答を呼びかけ、施設をより良くしようとしている姿勢を評価する。アンケートでは施設設備や整備に関する意見があったため、必要に応じて点検・修理・整備等を行い、利用者の満足度向上に努めていきたい。

利用者満足度調査

調査手法/サンプル数	利用状況を鑑み、夏休み期間を含む前期(6～8月)と、マラソンやラグビーなどが開催される後期(12～2月)で、利用者・観戦者などからアンケート形式により意見収集を行った。
目標値の基準	すべての施設において、総合的な満足度で「満足」、「やや満足」の回答割合の平均が90%を目標値とした。

項目 (単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値 (%)	85.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値 (%)	98.7	98.7	98.8	96.0	-	-	-
達成度 (%)	116.1%	109.7%	109.8%	106.6%	-	-	-

その他の取組

取組事項	時期	取組内容
提案箱の設置	通年	来場者が感じたことや施設に対する意見などを自由に提案できることを目的に、事務所から視界に入らない場所に受付箱を設置し、来場者が気軽に提案できるように工夫している。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	改修工事による施設休止期間があったが、競技場専用利用時の来場者数増加に伴い専用利用料金収入が増加したことで、利用料金収入が前年度より増額となっている。自主事業収支についても前年度に引き続き黒字を維持できている。

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)		159,153	155,128	160,905
指定管理料		111,981	115,725	114,837
利用料金収入		35,252	37,275	38,360
その他の収入		11,920	2,128	7,708
支出 (b)		155,404	156,718	154,098
人件費		60,475	61,014	57,490
本社管理経費		0	1,856	1,856
その他の支出		94,929	93,848	94,752
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)		3,749	-1,590	6,807
自主事業収入 (d)		18,095	25,815	27,122
自主事業支出 (e)		17,192	22,113	23,546
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)		903	3,702	3,576
全体収支 [(c)+(f)]		4,652	2,112	10,383
備考	公認更新のための改修工事による閉鎖期間はあったが、利用料金及び自主事業の増加により収益を出すことが出来た。また、その他収入(令和4年度電気料補償・公認更新工事休業補償)が年度末に7,708千円あったため、全体としては大幅に収益となった。			

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング、現地確認により検査を実施
実施時期	令和6年3月22日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	
有	競技場天然芝の管理について、ホームタウンチームの試合会場として良好な芝の状態を維持できていたため	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

公認更新のための改修工事に伴う閉鎖期間があったものの、利用料金収入は前年度を上回った。また、成果目標においても目標値を上回ることができた。

自主事業においては、より多くの方に競技場へ足を運んでいただけるよう、職員が市民ニーズなどを的確に捉え、様々な教室を開催した。

事業収益の還元としては、陸上競技協会から大会運営をより円滑に行うために要望のあった備品の購入や、熱中症予防として霧状にしたミストを噴霧する扇風機(遠心式ミストファン)を購入した。

安心安全な施設づくりへの取り組みとしては、職員による積極的な声掛けなど、利用者が再度来場したいと思うような施設づくりや、利用者が使用する用具を毎日の点検により消耗箇所の修繕を積極的に行うとともに、予防保全的な取り組みにも力を入れた。

10 所管課意見

成果目標の達成度について、すべての指標について目標値を上回っており、特に競技場の来場者数については前年度の実績値を大きく上回る数値となっている。そのため、改修工事に伴う施設休止期間があったにも関わらず、利用料金収入が前年度から増額となっており、全体収支の黒字に繋がっている。今後も引き続き適切な施設運営に努めていただきたい。

11 選考委員会意見

天然芝の管理が非常に難しい中、成果指標でも高い評価となっていることは大変評価できる。その他の項目においても高評価となっていることから、運営にあたり大変な努力があったことが結果として表れている。また、収支状況も黒字であり、良好な運営ができているため、今後も効率的な事業展開や、事務の効率化等にも取り組んでいただくことで、より一層高みを目指した運営を心掛けていただきたい。

今年で指定管理期間も3年目を迎え、成果を出していく時期に入っている。2年間の始動期間を糧に今後も積極果敢に取り組む姿勢を持ち続けていただきたい。

総合評価 (自動判定)

S

(90/100)

